



75 回生 3 年課題研究Ⅲ英語発表会

- 実施日 令和4年6月8日(水)
- アドバイザー
遊佐 真一先生(兵庫県立大学大学院工学研究科 准教授)
- 福島 整先生(課題研究アドバイザー)
遊佐先生の研究室の留学生の方2名
- ポスター発表のテーマ
 - ① “Water Splash Study”
 - ② “Detecting Data Fraud ~Using Benford’s Law~”
 - ③ “Improvement of Casein Plastic II”
 - ④ “Can Nostoc commune Photosynthesize Under Cryogenic Conditions?”
 - ⑤ “Conservation in Yanagi Pond Through Transplantation of Native Plant Species”
 - ⑥ “Calculating the Distance Between the Sun and Earth Using Python”
 - ⑦ “Clarification of the Shelf Life of Lettuce”
 - ⑧ “Inland Water Flooding Hazard Map Around Tatsuno High School”

下線部の①④⑤⑧のテーマで発表を行った4つの班は神戸大学で開催された Science Conference in Hyogo (7月18日) に出場しました。



ポスター発表と質疑応答の様子

課題研究 生物多様性班 高校生環境化学会 奨励賞受賞

実施日 6月16日(木)
場所 富山国際会議場
発表テーマ 「ため池を活用した
地域の絶滅危惧植物の生息域保全」
生物多様性班 的場慎太郎 谷口慶太 辻本莉菜
藤本波児 松井勇斗

27の応募から論文審査で選ばれた11の研究班が研究者や大学生・大学院生にポスターを使って発表しました。全国から高校生が研究発表のために集まる機会は2年にわたるコロナ禍のために大変少なく、今回の発表は貴重な体験となりました。

昇龍祭と日程が重なったこともあり、班を代表して1名で参加した的場君は「今回の発表ではこれまでの発表会になかった質問をいただけて、一層自分の理解を深められただけでなく、今後の課題研究にも活かすことができそうです。」と話していました。



的場さんと授賞式の様子

8月の行事予定

- 8月 1日(月)～3日(水) 関東研修
(東京大学など)
- 8月 2日(火) 未来のサイエンスリーダー育成講座
- 8月 3日(水)～4日(木) SSH生徒研究発表会
- 8月 5日(金) 総合自然科学科体験入学
- 8月 9日(火) 関西研修(京都大学など)
- 8月22日(月) サイエンス校外実習 I

お知らせ 生徒昇降口2階に、校外で実施される研修会や研究発表会の案内を掲示しています。興味のある人は、SSH部に申し出てください。また、パンフレットを多数置いていますので、必要な人は持ち帰ってください。

大阪大学教授 栄藤稔先生（本校 31 回生）からのお返事

5月26日開催の創立記念講演会における生徒の皆さんからの質問に対し、栄藤先生からご回答をいただきました。

学年	生徒の皆さんからの質問	栄藤先生からのご回答
1年	先生がこれまで会ってきた中で、一番すごいと感じた人は、どんな人ですか？	私という心がない人ですね。利他の心を持つてる人。私心はないほうがいいが、それでいて「私」という心に素直な人。自分の弱さを知っている人。そこから、人のために働いて、自分が幸せを感じる人になれる。自分が偉いんだと最初から言う人は苦手。
1年	私は将来航空パイロットになりたいと思っています。具体的には山間地帯などに住む少数民族に、支援物資等を届けたいと思っています。この仕事は残っていくでしょうか？	微妙。ドローンになるね。災害時の救援は人になるので、機械と人間が棲み分ける領域になると思う。
2年	AIが進化するに当たり、私たちの生活にとって悪影響はありますか？	人にしかできない職業は残ります。AIを道具として使って、その上で左うちわで生きていく生活が待っているはず。AIを道具として使いこなすためには、まだコンピュータのスキルが必要です。AIを使うためには専門知識がまだ必要です。それが変わる時、人間はルーティンワークから解放されて、人と人の会話を楽しむことが仕事になる社会になります。
2年	自分のやりたいことだけを極めた方がいいですか？それとも失敗した時のために、両方を頑張った方がいいですか？両方となると、どちらかが疎かになりそうで心配です。	やりたいことをやり抜くために、安定した糧を勝ち得るのです。起業家の多くに、有名大学出身、コンサルタント会社出身、親が金持ち、医学部出身が多いのはそのためです。北欧やイスラエルでは、安定した職業を保証するセーフティーネットを政府が補償しています。では、僕らはどうするか。まずは大学出ましょう。できれば大学院。その上で好きなことをやりましょう。
3年	先生は大学留学にはどんな利点があると考えますか？	自分のベースをぶっ壊すには最高の機会かと思えます。行くと行かないでは大違い。時間とお金に余裕があれば行くべきです。移民のリスクよりも1/100のリスクで外を知ることができ、失敗しても帰ってこられる。これほど良いスマートリスクはない。
3年	まだはっきりとしていない脳科学や心理などの人間科学が、どう発展すると思いますか？	AIをどう使いこなしていくかという機械と人とのインタフェースの設計論がいると思う。それと都市の設計。今の日本、全然楽しくない。街に出て行ってもシャッター街、郊外に老人ホームと巨大スーパー。これだと生きていけない。人の幸せがどうあるべきかを考える社会学はありだと思ふ。

※google クラスルームですべての頂いた回答を公開しますので、ぜひ見てください。